



星と稲

伊米ヶ崎小学校 学校だより

NO 2

発行日 平成30年4月21日

発行者 校長 佐藤吉宏

【星と稲の訓】 朝に星を戴きて出で 努め励みて 我が伊米ヶ崎校及び伊米ヶ崎村の発展を期さん

1年生 入学から2週間

4月9日の入学式で、伊米ヶ崎小学校は11人の1年生を迎えました。それから2週間、1年生は毎日元気に通学しています。僅か2週間ではありますが、1年生はいろいろな体験を積み重ねてきました。給食を最初は教室で食べていましたが、慣れた2週目から食堂で全校そろっての給食となりました。1年生は準備も食べることも「保育園でもやっていたから大丈夫です。」と言っていました。清掃はぞうきんがけの練習から始めました。慣れた13日から縦割り班（いろいろな学年の子ども達で編成したグループ）と一緒に清掃をやっています。

4月19日には2～6年生が歓迎の気持ちを込めて、「1年生を迎える会」を行いました。少しずつ仲間意識が形づくられていきます。



小学校で最初の給食



教室でぞうきんがけの練習



児童会主催の「1年生を迎える会」



生活朝会 4月・5月生活のめあて

- さわやかなあいさつをしよう
- 時間を守ろう

自律性を育成する基本は、当たり前でできることを増やすことです。社会生活の基本的な振る舞い方を身につけることです。学校では期間を区切って重点化し取り組んでいきます。

今年も大事なことは劇化して伝えます



お願い

家庭学習強調週間にご協力ください



4月24日(火)から30日(月)までを今年度最初の家庭学習強調週間といたしました。学年始めの大事な時期です。そして、ゴールデンウィークの始まる時期で、学習を含め生活リズムを見つめ直す大切な時期でもあります。各学年で学習量や内容は違いますが、全校一斉の取組です。自律性育成へのご協力をお願いします。

なお、小出地区小中学校3校は年間2回、元気アップ週間と家庭学習強調週間を同時に実施しています。4月25日に小出地区全戸に配布されるポスターカレンダーに示されていますのでご確認ください。子ども達が自覚的に生活をコントロールする力の育成がとても大切です。そのため小出地区あげての取組としています。

1 学期のめあて発表

2～6年生の代表がめあて発表をしました。目標をもって頑張ることはとても大切なことです。個人もですが各学級でも学級目標が作られています。そのめあてや目標に向かって、具体的に取り組むことが子ども達の経験値を引き上げ、自律性を高めていきます。



代表児童の発表内容について要点を紹介します。

2年 佐藤 滯 (さとう れい) さん

自学を毎日1ページ 早寝早起きで元気に過ごす 運動会で早く走れるように練習する 1年生のやさしいお姉さんになる

3年 本間焯希 (ほんま こうき) さん

3年生で増えた社会と理科で見学・発見をがんばる あいさつで伊米ヶ崎小学校を盛り上げる 勉強だけでなく行事・生活もがんばる

4年 荒井美鈴 (あらい みすず) さん

1日40分をめあてに宿題と自学(自作問題も) 大きな声であいさつ おにごっこなどでたくさん走って足を鍛える

5年 佐藤晴輝 (さとう はるき) さん

早くドリルを終わらせる 2学期の校内大会10位入賞をめざし1学期から家の周りでマラソン練習を頑張る

6年 桑原未羽 (くわばら みわ) さん

計画的に学習し月例テストで100点めざす 最後の運動会めざして運動に取り組む 読書で国語力を高める(1学期は20冊以上) 学年・男女関係なく自分からかかわっていく

交通安全教室(自転車運転と道路歩行について)

魚沼市企画政策課まちづくり室、伊米ヶ崎駐在所のご協力の下、4月26日(木)に交通安全教室を開催します。ご家庭・地域でもぜひ交通安全のことを話題にされ、注意喚起をお願いいたします。

